

R6重点目標『自ら学び、共に生きる子どもの育成（**自学共生**）』

スローガン～さあ、ともに やってみよう！～

令和6年10月1日（火）

学校通信 10月号

小郡市立のぞみが丘小学校

校長 野田 和明

# のぞみの子

## <玄関前花壇への水やり、台風10号の後片付け等へのお礼>

夏休みもずっと玄関前花壇の水やり等が続けていただき、ありがとうございました。また、台風10号の際は、散乱した枝葉まで綺麗に片付けていただきました。お礼を申し上げます。5日（土）はクリーン大作戦、学校利用者全てにご協力をお願いいたします。

## <県学力調査結果の速報！>

先日、6年生の頑張った結果をお知らせしました。今回は5年生が6月に受けた福岡県学力調査結果が届きました。県平均を100として、**国語117.1**、**算数115.5**と大変素晴らしい結果でした。子どもたちの努力、先生方の指導、保護者のご協力の賜です。

## <小郡市教育条件整備、三国中校区署名活動へご協力願います～10月10日提出～>

小郡市では、40年以上前から、学力保障・健康保障のための教職員加配を要求する教育条件整備運動を始めました。三国中校区では、PTAのご協力と、地域のみなさんのご理解をいただき、毎年、多くの署名をいただいています。現在、取組中です。

こうして集約した「市民（県民）の声」は、小郡市当局、小郡市教育委員会、福岡県教育委員会に届け、陳情しています。予算獲得のため、毎年、必要不可欠なものとなります。

### ①学力保障・進路保障のための加配教員の配置

### ②養護教諭の複数配置と特別支援教育支援員の拡充

### ③学び場支援事業の充実

### ④安全・安心に過ごせる施設・設備の充実

### ⑤給付型の奨学金・支度金制度への拡充

昨年度の署名のお陰で、定数より多くの加配措置をいただいで、算数、体育、理科など専科教員として活用しています。ありがとうございました。

また、高校奨学金・支度金制度を受けながら勉学に励んでいる卒業生もいます。

さらに、特別支援教育支援員の時数増加や、施設・設備の充実も新たに加えています。

被差別部落の親たちの「せめて我が子には…」から始まった教育条件整備運動ですが、市内「すべての子どもたちの育ちと学びを支援するために…」と広がりを見せています。保護者や地域のみなさんによる署名活動としてのお力添えに心より感謝申し上げます。

## <10月・11月の主な行事(予定)> ※前期終業式・後期始業式は、給食なしで下校します。

<10月>		<11月>	
2日(水)	委員会活動	1日(金)	秋の遠足(お弁当・おやつ)
4日(金)	家庭学習強化週間~10日	5日(火)	兵庫県から視察、避難訓練
5日(土)	保護者と子どものクリーン大作戦		BB後期開講式 対話デー~12日
10日(木)	前期終業式 しらさぎ号	7日(木)	教職員研修のため給食後下校
11日(金)	秋休み(～14日)		しらさぎ号 PTA花植え
15日(火)	後期始業式 教育実習開始	8日(金)	芸術鑑賞会 教育実習終了
20日(日)	地域文化祭	11日(月)	学校訪問
24日(木)	しらさぎ号	14日(木)	教職員研修のため給食後下校
26日(土)	運動会(雨天時27日(日)順延)	20日(水)	朝・昼読み聞かせ 委員会活動
28日(月)	振替休日	21日(木)	しらさぎ号
30日(水)	クラブ活動	25日(月)	教職員研修のため給食後下校
31日(木)	人権を考える日	26日(火)	スタンプラリー集会